



おおねじめ

昭和58年9月号

No.368

町の人口(9月1日現在)

男 4,422人

女 5,014人

計 9,436人

8月1日より14人減

発行 肝属郡大根占町役場 題字町長



往時を忍んで

昭和26年のルース台風で被害を受けた大根占港(城ヶ崎)現在はりっぱに改修されている

みんなで祝おう

「町制施行五〇周年」

今年は、町制施行五〇周年記念の年です。町では、五〇周年を記念して、町民体育大会、文化祭など、例年以上に盛り上げることを検討しています。町民の皆さん、この記念すべき年をみんなで祝い、更に町勢発展のためにご協力ください。

記念式典は次の日程で行います。

日時 昭和58年11月18日(金)

場所 農村勤労福祉センター

(新庁舎落成式も兼ねて行います)

毎月第3土曜日は「青少年育成の日」です



海に生きた男の年輪が……
網をもつ手もあざやかな静彦さん

船の名前が「第五千恵丸」ド
ッ・ドッ・ドッ、発動船特有
の力強い音を海に響かせ、真夜

漁業一筋に60年

川崎静彦さん
(80歳・鳥井戸)

いようと、早朝と夕方に少しづつ作業している。それでも年間は、四町歩ぐらいの下払いをしてしまう。
そんなミ子さんは、もう何年も病気になることがなく、健康そのものである。
山を愛し、木の成長を心から喜び、楽しく仕事に打ち込む明治生まれは、今なお健在だ。

中の二時頃親子三人でカマス漁に出かける。漁業一筋に生きてこられた静彦さんは元気いっぱいである。
冬の漁にはあまり出ないが、春から秋にかけての、ゴチ網漁やカマス漁に出るのが楽しくてしょうがないと語る。
若い頃から海で鍛えた静彦さんは、健康そのものである。海に焼けた赤銅色の顔から、海に生きてきた男の年輪が伺える。
健康の源は「焼酎」であり、晩酌は欠かせない。
「元気な限りは海に出たい」と、明治生まれの気骨。まだまだ意気盛ん、元気である。

涼を求めて、投げ網に出かける岡元盛二さん。農業のかたわら好きな魚釣りを趣味として健康づくりをしておられる。
若い頃から釣りが好きで、瀬釣りやイカ釣りをしてきたが、今では、投げ網が唯一の楽しみと語り、暇を見つけては、網をかついで神川に出かける。
獲物は、キス・アユ・ばら、たまに鯉が網に入ることもあるとか。

歳を忘れて「投げ網」に夢中

岡元盛二さん(80歳・神川上)

昔ほど魚は多くないが、投げ網に出かけるたびに収獲はある。「投げ網をやめるときは、人間をやめるとき」と強気な言葉がでるほど、投げ網に夢中である。こんな気持ちで、お年寄りには必要であり、若々しく、健康であるための条件でもあると思う。



この網で疲れを忘れると盛二さん

はら節、炭坑節、齊太郎節など



練習に打ち込むユキさん

レパートリーも多くなった。
「三味線特有の音色が、心を豊かにし、気分を爽快にしてくれる」と、三味線の魅力に取り付かれています。
趣味を持つことも年寄りの生きがい。三味線の他に、長唄、俳句、詩吟などをたしなむなど趣味を持つことで、ますます元気な「明治おじいちゃん」である。



お年寄りを大切に

老人福祉週間 9月15日～21日

生きがいを自分で見つけよう

※ 年代別人口 (S58.9.1現在)

区分	男	女	計
65歳～69歳	214人	325人	539人
70～79	311人	497人	808人
80～89	104人	172人	276人
90～99	10人	14人	24人
100歳以上	0人	0人	0人
計	639人	1,008人	1,647人

しい老後を過ごすため、地域の行事などにどしどし参加し、生きがいを見つけよう。
ここに、元気で、楽しく仕事に、趣味に打ちこんでいらっしやるお年寄りをご紹介します。

九月十五日は敬老の日です。
現在、我が国の平均寿命は、男七三・七九歳、女七九・一三歳と世界の一位、二位を占めています。終戦後、急速に平均寿命は伸びてきました。この原因は、医学の進歩、医療保証制度の充実・拡大・生活水準の向上などが考えられます。
我が町でも、高齢人口は年々増加しております。このため、町でも、お年寄りの健康管理やレクリエーションなど、生きがい対策を進めています。
老人福祉開発センター(財団法人)の調査によりますと、老人の生きがいの第一位は、健康であること、次いで家族のこと、趣味・仕事などとなっているようです。

うです。また、お年寄りが健康を維持し、楽しい老後を過ごすために
。家族がなごやかであること。
。のんびり休養する時間をもつこと。
。家族そろってレジャーを楽しむこと。
。趣味をもつこと。
。決まった仕事を責任をもってやること。
など心がかかることが大切だと言っています。
老後の生きがいは、お年寄りが自らいろいろなお金・場所、そして物を使って、自分で何かを見つけ、感じ、手に入れることが、ほんとうの生きがいはないかと思われまふ。
お年寄りの皆さん、健康で楽しい老後を過ごすため、地域の行事などにどしどし参加し、生きがいを見つけよう。

※ 町内長寿ベスト

(S58.9.1現在)

	氏名	年齢	部落
1	今熊イセ	98歳	神川新町
2	谷口盛助	95	瀬戸山
3	北方熊吉	95	落河
4	中島八重	95	〃
5	四元銀十	95	本町
6	落司アキ	94	瀬戸山
7	宮下マサ	94	麓
8	勝野金助	94	鳥浜
9	谷口スエ	93	瀬戸山
10	有馬繁彦	93	皆倉

(同年齢は、生年月日順です)

何より嬉しい

木の成長

家永ミ子さん
(74歳・牧原)



今も現役バリバリ
下払いに汗を流すミ子さん

とにかく、山が好きなおばあさんである。
朝霧の残る早朝、澄んだ空気と生き生きした樹木の中に、ミ子さんの姿がある。
戦死した夫正雄さんが残してくれた山林を、必死で守ってきた。雨の日も、家族が止めるのも聞かずに下払いに出かけるほどである。
今では、家族に迷惑をかけな

秋の全国交通安全運動
9月21日～30日

子どもとお年寄りを 事故から守ろう



全国の交通事故による死者数は、昨年、六年ぶりに九千人を越え、今年に入っても依然として増え続けています。

今年一月から六月までの交通事故死者数は、全国で四千四百十九人と、昨年の同期と比べ、二百四十五人(五・九%)の増加となっています。

死亡事故の内容を見ますと、相変らず子どもとお年寄りの犠牲者が目立ちます。

今年も、秋の全国交通安全運動(九月二十一日～三十日)が行われますが、「子どもとお年寄りを交通事故から守ろう」が、重点目標の一つとなっています。運転者の方は、子どもやお年寄りには十分注意して運転してほしいと思います。

前後左右の 確認は確実に

交通事故の六〇パーセント以上は、交差点かその付近で発生しています。また、二輪車は不安定な乗り物で四輪車からは見えにくい存在です。交差点を通過するときはスピードを落とし、他の車や歩行者の動きに十分気をつけましょう。

いつでも止まれる速度で走行しましょう。

右折の場合は、ゆずりあいの精神で、直進車・左折車に進

町別事故発生状況 (S58.8.31)

区分 町別	発生		死者		傷者	
	件数	増減	件数	増減	件数	増減
大根占町	22	-4	0	±0	30	-7
根占町	23	+9	0	-1	27	+11
田代町	15	+4	0	±0	16	-7
佐多町	17	+1	0	±0	23	+3
計	77	+10	0	-1	96	±0

二輪車は 特に気をつけて

幸いに、本町においては、今のところお年寄りや子どもの交通事故死者はなく、五十五年十月七日以来、死亡事故「ゼロ」を継続中です。

しかしながら、町内での交通事故の発生件数及び傷者は増加

戸籍 国籍や身分関係を証明します

戸籍制度は、戸籍という公簿に、夫婦や親子などの一定の親族的身分関係を登録して、これを公に証明する唯一の制度です。わたしたちは、戸籍の謄本や抄本を利用することによって、自分の国籍や身分関係を証明することができます。

また、戸籍は住民基本台帳とも結びついており、入学のための学齢簿や選挙人名簿、国民年金などの基礎資料として、わたしたちの基本的な権利を保障する役割も持っています。

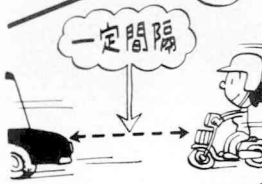
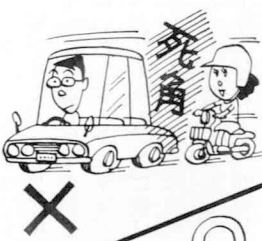
へ生死があったら届け出る
戸籍の記録は、原則として届出に基づいて行われます。ですから出生、死亡などの場合は、親や子など届出義務のある人が本人の本籍地か届出人の所在地の役場に届け出なければなりません。

金制度が崩壊するようなことは絶対にあり得ないことです。年金制度は、お年寄りの世代と若い世代とが助け合い、協力しあう制度です。即ち、現在、お年寄りを支えている若い方は将来、次の若い世代に支えられるという仕組みです。年金を受けている人、加入している人それぞれが、この機会に年金制度について一層理解を深め、よりよい制度に育てていくことが大切ではないでしょうか。

国民年金の話(3) 安心できる国の年金制度

問い 年金制度の将来が不安?
答え 今、国民年金などの公的年金に対する不安感がでているようですが、これは、昭和五十六年に厚生省が発表した、将来の年金財政についての報告書の内容から、将来国民年金は財政が苦しくなり年金を払えなくなるのではないかとされたことが原因と思われるます。

厚生省では、将来そのようなことにならないように、今後の人口構造の変化、社会経済を



ためになる 二輪車実技講習会

婦人やお年寄りを対象とした

原付二輪車の実技講習会が、八月十九日(宿利原中運動場)、二十四日(町総合運動公園)の両日行われました。

参加者は、大根占警察署員や二輪車安全指導員の指導のもと、走行、右折、左折、信号機の確認、停止などについて熱心に指導を受けました。

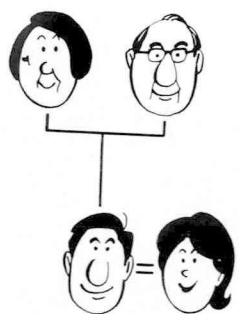
毎年行われているこの講習会、年々参加者が少なくなっているようです。二輪車の事故が増加している昨今、事故防止のため、自分自身のため、ぜひ実技講習会に参加していただきたいと思っています。

今年の参加者は、両会場で五十九人でした。



左右の確認は
安全の確認

必ず入ろう バイクの自賠責保険



とができます。

ただし、戸籍には、個人のプライバシーにかかわる事柄も記入されているため、他人の戸籍謄本や抄本を請求するときは、その理由(使用目的)を明らかにしなければなりません。

なお、戸籍謄本や抄本を請求するときは、一通三百円(除籍の謄本や抄本は一通五百円)の手数料が必要です。

無料

法律相談所が 開設されます

日時 十月四日(火)

場所 午前10時～午後3時まで
鹿兒島市「山形屋デパート七階」

主催 鹿兒島県弁護士会
協賛 鹿兒島地方・家庭・裁判所
鹿兒島地方方法務局
担当者 弁護士、裁判所及び法務局職員

行政にあなただの声を 秋の行政相談週間

10月16日～22日

十月十六日から二十二日まで「秋の行政相談週間」として、各地で行政相談が行われます。私たちが毎日の生活の中で行政に対して持っている苦情や意見、要望などを聞き、公平、中立な第三者の立場で、その一つ一つについて問題の解決を図り行政の改善に役立てていく。それが「行政相談」です。

我が町内においては、次の日程で巡回行政相談所が開設されます。行政に対する苦情、意見等をぜひこの機会に相談ください。

行政相談委員は、百枝重孝さんです。

日時 10月20日(木)

場所 午前9時～午後4時まで
町老人福祉センター



体育指導委員 7人が決まる

町のスポーツ振興のために活動していただく体育指導委員7人が決まりました。

体育指導委員は、町内の各種スポーツ行事の企画、運営を担当し、また住民の要望に応じて専門的な分野での実技指導を行うなど、町民の皆さんのスポーツ活動の手助けをすることになっています。



▷田中 緑郎
大根占電報電話局
麓 (45歳)
野球・ソフト



▷有川 明宏
商業(40歳)
旭町
庭球



▷中馬 重男
農業(53歳)
大尾
上陸



▷白井 正信
農業(42歳)
白井
ソフトボール



▷毛下 清徳
商業(59歳)
川南
ソフトボール



▷城下 安皓
役場(35歳)
六反田
弓道



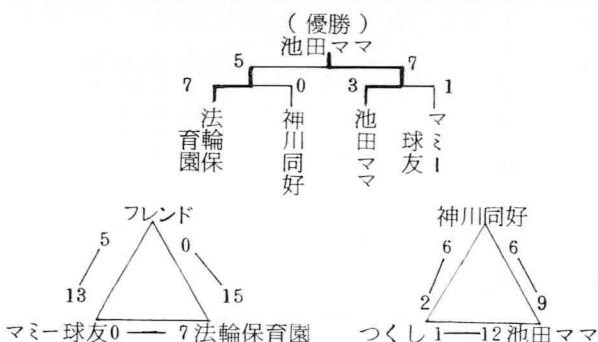
▷隠塚 芳丸
僧侶(52歳)
神川中
ソフトボール

▷氏名、職業、年齢、部落、運動歴、順番は、指導員の経験年数順です。任期は、昭和60年3月まで。

年々盛んになる女子ソフトボール大会。ユニフォームも鮮やかに、技術も大会ごとに向上しています。
今大会には六チームが参加し優勝は池田ママでした。
池田ママチームは、全選手が既婚者で、仕事や家事の合間に練習をして大会に参加しました。今回の優勝は、チームワークの勝利だとみんなで喜んでます。



優勝を喜ぶ池田ママの選手



奉仕活動で部落運動場

(上ノ宇都)



さっそくビーチボールを楽しむ

上ノ宇都部落では、部落独自の運動場を造成し、老人や子どもたちに喜ばれている。
場所は、剣神社の一角で、広さ約五百三十六坪。ゲートボールコートと砂場、ブランコ、鉄棒などの遊具が設置されている。
八月六日、その落成を祝い、部落全員で、ゲートボールやビーチボールを楽しみました。

池田ママが優勝

女子ナイターソフト

8/18 8/24

高校生150人が集う

夏休みふるさと大会

八月二十日(土曜日)町総合運動公園で、高校生とその父母を対象とした「夏休みふるさと大会」が開催されました。
この大会は、中学校卒業後、



フォークダンスで
友情の輪を広げる

別々に進学した高校生が、地域ごとにグループをつくって、協調性、連帯性を深め、友だちと交流することによって社会性を高め、地域社会の一員としての自覚を高めることをねらいとして行われました。

当日は、高校生や父母ら約二百人が参加し、運動公園の草広、空き缶拾いなどの奉仕活動とフォークダンス・ソフトボールなどのレクリエーションに若い汗を流しました。

大会の企画、運営は、町社会教育課を中心に、高校生父母連絡会(会長、厚ヶ瀬一男)の役員の皆さんの協力で行われました。

校内暴力や少年の非行化が増加している中で行われた「高校生とのふれあい大会」、親子のふれあいはもちろん、多くの友だちと友情を深め、次代を担う健康で明るい人間づくりに大いに貢献したと思います。
高校生の皆さん。来年は、あなたもぜひ参加してみませんか。

現状届を忘れずに

提出期限は九月三十日

旧軍人、軍属等に係る遺族年金等受給者の受給権調査が、七月一日を基準日として行われます。支給郵便局から交付される「昭和五十八年度遺族年金受給者現状届」に、受給者本人が関係事項を記入し、住民票の写しを添付して、支払郵便局に提出してください。

提出期限は、九月三十日です。

町商工会から

資金申込みは早めに

商工会では、経営指導員二名を配置し、小規模事業者の経営や事業資金についての指導、相談を行っています。気軽に相談ください。相談は無料です。なお、商工会のあつせん審査会に附議する資金については、次のように取り扱いますので申込みは、早めをお願いいたします。

◎1日～15日の申込み分

20日の審査会
◎16日～末日の申込み分
翌月5日の審査会

あつせん審査会の日時は、変更されることもあります。
電報電話局から

料金が安くなりました

七月二十一日から遠距離通話が安くなりました。
大根占局管内からは、高松市松山市、山口市以北、南は奄美大島以遠の地域が対象です。

※3分間の料金		
昼間	午前8時～午後7時	400円
夜間	午後7時～午前6時	240円
深夜	午後9時～午前6時	220円

住宅統計調査にご協力を

十月一日、全国一斉に実施
五年に一回実施される「住宅統計調査」が十月一日、全国一斉に行われます。
この調査は、統計を作るためだけに使われます。
安心して、正しく申告してください。協力をお願いします。

みんなで参加しよう 町制施行 50周年記念体育大会

期日 10月9日(日曜日)
(雨天の場合は10日)

場所 町総合運動公園
みんなの施設！チリは持ち帰ろう



昨年の町民体育大会

心配ごとは

気軽にご相談ください

町社会福祉協議会

町社会福祉協議会では、毎週木曜日に心配ごと相談所を開設しています。

日常生活の中で、心配ごとのある方は、お気軽にご相談ください。

一人で悩んでいてはいつまでも解決できません。

相談の秘密は守られます。

10月の相談日

(6日, 13日, 20日, 27日)

時 間 午前8時半～正午まで

場 所 老人福祉センター

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

町社協へ

各種の善意

社会福祉事業に役立ててくださいますと次の方々から、香典返しにかえ寄付がありました。厚くお礼申し上げます。故人のごめい福を祈ります。

(一) は故人
大中原ヨシゲ (チエ子) 山ノ口
下之園正男 (チヨ) 栄 町
今熊 カヨ (義雄) 神川城
飯隈 親夫 (フリ) 才 原

動物愛護週間 9月20日～26日

飼い主の身勝手が
犬や猫を不幸にしています

診しい、かわいいだけで
飼ってはいけません

皆倉 ナミ (友哉) 皆 倉
笹原 清信 (トメ) 笹 原
竹本 幸二 (穂藏) 塩 屋
岩元 定行 (スエ) 鳥 浜
黒瀬ヒロ子 (イネ) 才 原

人工肛門・人工膀胱 保有者の皆さんへ

互療会をご存知ですか？互療会は、術後の相談、療養体験、器具の使用などについての経験の交流や健康の回復、アフターケアの向上のため、同業者、家族、医療関係者の皆さんと努力しています。また、障害年金の改正、身体障害者福祉法適用のための運動もしています。

人工肛門・人工膀胱保有者の皆さん、ぜひご連絡ください。
〒105 東京都港区新橋五丁目四番二
大幸ビル 互療会事務所へ
☎〇三三四三二一三五五四